

ブラジル:ジルマ大統領が主要経済閣僚と中銀総裁を発表 ブラジル経済の信頼回復に向け、主要経済閣僚に実務家を指名

HSBC投信株式会社
2014年11月28日

- ▶ ジルマ大統領は、27日(木)に財務大臣、企画・予算管理大臣、中銀総裁を発表。両閣僚は財務省で豊富な経験を積んだ経済実務家。中銀総裁は留任
- ▶ 今後、両閣僚を中心に打ち出される新経済政策で、ブラジル経済の信頼回復を図るものと思われる

財務大臣には元財務官僚が就任、 中銀総裁は留任

- ▶ ジルマ大統領は来年初の第2期政権発足に先立ち、27日(木)に2閣僚と中銀総裁を発表しました(表1参照)。財務大臣となるジョアキン・レビ氏および企画・予算管理大臣のネルソン・バルボザ氏は財務省で豊富な経験を積んだ経済実務家で、市場関係者の評価は高いと見られています。
- ▶ レビ氏は、27日(木)の閣僚発表後の記者会見において、ブラジル経済の信頼回復には、プライマリーバランスの安定化が必要と述べ、2015年のプライマリーバランスの黒字額対GDP比目標を1.2%にすると発表しました(2014年の同目標は1.9%であるものの、政府は景気減速による税収不足から0.19%に引き下げられることを、議会で承認を要請中)。また、同氏は2016年、2017年の同目標を2%以上とするとしました。

表1: 新経済閣僚および中銀総裁

財務大臣	ジョアキン・レビ (元・財務官僚)
中銀総裁	アレッシャンドレ・トンビニ (留任)
企画・予算管理大臣	ネルソン・バルボザ (元・財務官僚)

出所: 各種報道発表をもとにHSBC投信が作成

レビ氏の財務大臣指名観測の報道以降、 ブラジル金融市場は反発傾向に

- ▶ 11月に入り、ブラジルの株式、債券、為替市場は、ブラジル石油公社(ペトロbras)が中旬に予定していた第3四半期決算の発表を、同社を巡る汚職疑惑の影響から、延期せざるを得なかったことが嫌気され、軟調でした。その後、市場の関心は新政権の閣僚人事に移る中、21日(金)にレビ氏の財務大臣就任観測が報じられ、株式、債券、為替市場は急上昇、その後も上昇傾向を辿っています。但し、27日(木)は経済閣僚の発表に対し反応薄でした(表2参照)。レビ財務大臣、バルボザ企画・予算管理大臣の就任観測が、この数日間、報じられていたこともあり、市場はある程度織り込んでいた模様です。

表2: 27日のブラジル金融市場

			前日比騰落率
株式	ボベスパ指数	54,721.3	-0.7%
債券	4年物国債利回り	12.04%	0.02% (前日差)
為替	対米ドル	2.53レアル	-1.2%
	対円	46.52円	-1.2%

出所: ブルームバーグのデータをもとにHSBC投信が作成

新経済政策で、ブラジル経済の信頼回復が見込まれる

- ▶ 新経済政策は経済・財政構造の調整に焦点を当てるものと考えます。具体的には、①インフレ抑制に向けた金融引き締め策、②財政基盤の強化(燃料税(CIDE)や工業製品税(IPI)の税率引き上げ、寡婦(かふ)年金制度の見直しなど)が考えられます。このような政策が着実に実行されれば、2015年のプライマリーバランスの黒字額対GDP比は0.8%になると、当社は予想します(2014年予想は0.0%)。
- ▶ 株式市場は、当面、強含みを予想します。経済閣僚に実務家が就任したことに伴う、ブラジルの「低成長・高インフレ」状況の改善期待がプラス材料と考えます。なお、ペトロbrasに関しては、政府の価格統制や汚職疑惑もあり、慎重スタンスを維持します。
- ▶ 債券市場については、インフレ抑制に向けて、金融引き締め策を当面継続すると見込まれることから、短期的にはやや慎重に見ています。一方で、上記の財政基盤の強化により財政収支は緩やかに改善すると当社は予想しており、これは中長期的な債券市場の支援材料になると考えます。

留意点

投資信託に係わるリスクについて

投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象としており、当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等により基準価額が変動し損失が生じる可能性があります。従いまして、投資元本が保証されているものではありません。投資信託は、預金または保険契約ではなく、預金保険機構または保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関でご購入の投資信託は投資者保護基金の保護の対象ではありません。購入の申込みにあたりましては「投資信託説明書(交付目論見書)」および「契約締結前交付書面(目論見書補完書面等)」を販売会社からお受け取りの上、十分にその内容をご確認頂きご自身でご判断ください。

投資信託に係わる費用について

購入時に直接ご負担いただく費用	購入時手数料 上限3.78%(税込)
換金時に直接ご負担いただく費用	信託財産留保額 上限0.5%
投資信託の保有期間中に間接的にご負担いただく費用	運用管理費用(信託報酬) 上限年2.16%(税込)
その他費用	上記以外に保有期間等に応じてご負担頂く費用があります。 「投資信託説明書(交付目論見書)」、「契約締結前交付書面(目論見書補完書面等)」等でご確認ください。

※上記に記載のリスクや費用につきましては、一般的な投資信託を想定しております。

※費用の料率につきましては、HSBC投信株式会社が運用するすべての投資信託のうち、ご負担いただくそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。

※投資信託に係るリスクや費用はそれぞれの投資信託により異なりますので、ご投資される際には、かならず「投資信託説明書(交付目論見書)」をご覧ください。

HSBC投信株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第308号

加入協会 一般社団法人投資信託協会/一般社団法人日本投資顧問業協会



ホームページ

www.assetmanagement.hsbc.com/jp



電話番号 03-3548-5690

(受付時間は営業日の午前9時~午後5時)

【当資料に関する留意点】

- 当資料は、HSBC投信株式会社(以下、当社)が投資者の皆さまへの情報提供を目的として作成したものであり、特定の金融商品の売買を推奨・勧誘するものではありません。
- 当資料は信頼に足ると判断した情報に基づき作成していますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また、データ等は過去の実績あるいは予想を示したものであり、将来の成果を示唆するものではありません。
- 当資料の記載内容等は作成時点のものであり、今後変更されることがあります。
- 当社は、当資料に含まれている情報について更新する義務を一切負いません。